

広島県立庄原実業高等学校卒業 加島将太さん(合同会社加島ファーム)



加島 将太 (かしま まさひろ) さんの紹介

平成 5 年 11 月 広島県三次市君田町生まれ (24 歳)
平成 21 年 3 月 三次市立君田中学校卒業
平成 24 年 3 月 広島県立庄原実業高等学校生物生産学科卒業
平成 26 年 3 月 広島県立農業技術大学校卒業
卒業と同時に、合同会社 加島ファームに就職就農

〇加島将太さんの就農までの道

農業高校
(庄原実業高等学校)

県立農業技術大学校
(肉用牛コース)

就農
(合同会社加島ファーム)

農業高校に入学しようと思ったキッカケは？ 農業を仕事にしようと思ったきっかけは？

実家が農業経営(養豚・稲作)をしており、小さい頃から手伝いをしていく中で、私も「将来は農業がしたい」と思い、農業が学べる農業高校に入学しました。

高校や大学校で学んだことは？

高校では、生物生産学科の動物生産類型を専攻したので、動物に与えるエサによって肉質が変化するなど、主に畜産に関することを学びました。

大学校では肉用牛コースを専攻し、さらに専門的な畜産に関する知識・技術のほか、私が最も学びたかった農業経営の方法や簿記・会計などを詳しく学ぶことができました。

今の仕事の中でやりがいを感じることは？

養豚・稲作でも、成長していく過程で、「どの様なエサや肥料を与えて、どの様に成長するのか」など、毎日勉強できることです。そして、養豚・稲作どちらにしても、お客様の「初めてこんな美味しいお肉食べました。」という声を聞ける事が一番のやりがいを感じることです。



就農先の紹介

合同会社加島ファームでは、養豚場の経営、豚肉直売所(霧里パークの販売)、水稻(生産・ライスセンター運営)、新聞販売店など幅広く運営しています。特に、豚は中国山地の麓の恵まれた自然環境の中で、自家栽培の飼料米にパンの耳を配合した独自の飼料で大切に育てています。筋繊維が細かく、無駄な脂肪が少ない肉質で、繊細な味わい、深いコク、豊かな風味が楽しめます。是非一度、私の育てた豚肉、それを原料にしたソーセージやハムなどの加工品をご試食いただきたいと思っています。